

練二通信

No. 354

平成28年7月
練馬第二小学校
校長 大槻 亨

課題を明確に

校長 大槻 亨

六月十一日の土曜授業公開、二十一日の地区班ごとの集団下校訓練と多くの保護者の皆様にご参観・ご協力をいただき、ありがとうございました。七月の土曜授業公開には、練二ランドを行います。二年生以上の子供たちは、工夫を凝らして自分たちのお店づくりの準備をしています。多くの皆様にお越しいただきますようお願いいたします。

これから学校では夏休みの取組目標を明確にできるよう指導してまいります。ご家庭においても、通知表などを通して、どんなところが課題であったのかを話し合い、夏休み中に課題の克服ができるよう、ご支援をお願いいたします。

六月十五日にアメリカ大リーグ・マローリンズのイチロー選手が、ピート・ローズ氏のもつ4256安打の大リーグ記録を日米通算で抜くという偉業を達成しました。日本人として本当に誇りに思います。そのイチロー選手の高校時代のエピソードに次のようなものがあります。

イチロー選手の母校、愛工大名電高校の野球部合宿所の廊下には、イチロー選手が高校生時代に書き残したA4版ノートのコピーが張り出されているそうです。それは、試合の振り返りを

レポートとして提出したものだそうです。そこには、「インコースに入ってくるカーブをレフトへもっていけるように努力します。」と具体的な課題が示されています。当時コーチだった倉野監督によると、イチロー選手は、打ったときに喜ぶより、打ち損ねたときに打撃をどう改善するか考える姿勢があったとのこと。また、試合ごとの反省に加え、一年ごとに習得するべき技術の目標設定もしていたといえます。その姿勢は今回の大記録を打ち立てた礎となったに違いありません。

「日本で積み上げてきた安打だけでなく、凡打も、多くの技術を磨いてくれた」とは、イチロー選手が日米通算3000本安打を達成したときの言葉です。この言葉からも、イチロー選手が自らの課題を直視し、その改善に努力を傾けてきたことが窺えます。

今年の夏休みは、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロでオリンピック・パラリンピックが開催されます。ここに出場するアスリートたちも、自分の課題をどう改善するかに向き合ってきたことでしょう。今後のイチロー選手の活躍とオリンピック・パラリンピックに出場するアスリートたちの活躍が楽しみです。

七月の行事予定

- 4 (月) 委員会活動④
- 5 (火) 社会科見学 (五年)
- 6 (水) ふれあい環境学習 (四年)
- 7 (木) 都学力調査 (五年)
- 8 (金) 出前教育委員会
- 9 (土) 学校公開 練二ランド (9時〜) 避難拠点防災訓練 (12時半〜)
- 13 (水) 避難訓練
- 保護者会 (四、五、六年)
- 親子親睦会 (六年)
- 14 (木) 保護者会 (一、二、三年)
- 親子親睦会 (二年)
- 15 (金) 着衣泳 (三、四年)
- 20 (水) 終業式 五時間授業 給食終了
- 21 (木) 夏季休業日始 夏季水泳指導始
- 学力補充教室 (7月25日)
- 23 (土) 葉かげの集い

★七月九日 学校公開

自転車でのご来校はできません。

★夏休み水泳指導教室予定

前半 7月21日(木)〜8月3日(水)
後半 8月24日(水)〜8月30日(火)

※土日は休み

★今月の生活目標

- ・廊下や階段は正しく歩こう。
- ☆重点目標
- ・ろうかは右側を静かに歩く。
- ・ろうかや階段ではふざけない。



岩井移動教室を終えて

六年担任 菊地 美里

団結し、絆を深めよう！

そして、今の自分を超えろ！

みんなで決めたスローガンです。このスローガンに向かって、みんなが同じ方向を向いて準備を進め、当日を迎えました。

一日目、雨の中での出発式、この先が不安でしたが、一年生からもらったてる坊主を信じて、バスに乗り込みました。新日鉄の見学では、真っ赤な鉄を見て、何メートルも離れている鉄の熱さを肌で感じて驚きを隠せない様子でした。ベルデについてからのあじの開き体験では、魚の匂いと、手触りに戸惑っていましたが、三匹目になると手慣れた様子で開いていました。

二日目、雨の為大房岬での磯遊びは残念ながらできませんでしたが、その分マザー牧場でゆっくり時間をとることができました。乳搾りを体験し、オリエンテーリングをしました。班のみんなで協力しながら歩いた後のソフトクリームの味は格別だったようです。そして地引網体験。みんなで力を合わせて網を引きました。たくさん魚がかかっていて、子供たちの顔は、達成感でいっぱいでした。

三日目、朝から快晴。鴨川シーワールドでは息の合ったイルカたち、迫力いっぱいシャチ、ほのぼのとしたアシカのショーを見学しました。そして、大山千

枚田では一面に広がる棚田を見学しました。あの景色は忘れられません。場所を移動してのわら細工体験。わらの特性に触れながら『亀』を作りました。十人十色、いろいろなかめが出来上がりしました。夜は、キャンプファイヤー。火の神イワクイからもらった「絆・全力・団結・信頼」の火を囲み、ゲームやフォークダンスをしました。最後に歌った学年のテーマソング「超えろ。」ではみんなの歌声が一つになり、団結力の強さを感じました。

最終日、四日目。部屋をきれいに掃除して、四日間過ごしたベルデともお別れです。まずお土産を買いにいきました。目を輝かせながら家族へのお土産を選んでいました。そしていよいよ最後の見学先、歴史民俗博物館。日本の歴史の移り変わりをたくさん見てきました。

四日間を共に過ごす中で、学年の絆が深まり、移動教室に行く前の子供たちとは一回りも二回りも大きくなって、出発前の自分を「超えた」姿で帰ってくることでできたのではないかと思います。たくさんの方々を支えられた移動教室。感謝の気持ちを忘れずに、移動教室で学んだことをこれからの生活に活かすことで恩返しをしていきます。最高学年としての今後の活躍をご期待ください。

情報モラル講習会に参加して

五年担任 小倉哲治・金津春菜子

六月十五日に、情報モラル講習会が

ありました。保護者の皆様もご参加ください、ありがとうございました。

主にSNSやインターネットを通じて危険性についてお話をいただきました。知らない人でも甘い言葉をかけられるといい人だと信じ込んでしまったり、友達同士のやり取りでは思わぬ誤解を生みトラブルに発展してしまったりします。ゲーム機や携帯電話などから簡単に利用できるインターネットは、子供たちにとって非常に身近なものとなっています。便利な道具であるからこそ、安全な使い方を学び、上手に活用していく必要があることを実感した講習会でした。

夏休み水泳指導教室実施について

夏季水泳指導担当 北野 智也

六月二十日のプール開きを皮切りに、今年度の水泳学習が始まりました。職員一同、安全面に十分留意をし、子供の発達段階に応じて指導を進めていきます。

水泳学習は、体全体を鍛えることや、水の事故から命を守る術を身に付けることをねらいとしています。学校では、限られた期間の中で子供たちの少しでも泳力を伸ばしていきたい。今年度も夏季水泳教室を行います。ご家庭で夏休みの計画を立てる際に、15日間実施される夏季水泳教室の日程も上手に組み入れ、有効に活用していただけたら幸いです。

夏季水泳教室の参加につきましては、

七月一日に配布します申込書を担任に提出していただく必要があります。期限を守ってお出しいただけますよう、ご協力宜しくお願ひします。

夏休みを迎えるにあたって

生活指導主任 神谷 文子

七月になりました。間もなく子供たちが心待ちにしている夏休みがやってきます。楽しい予定に胸躍らせていることでしょう。長い休みだからこそできる有意義な計画を立てましょう。また、注意事項もしっかりと心に留めておきたいものです。学校からは「夏休みの生活について」を夏休み前に配布いたします。お子さんといっしょに読み、夏休みの過ごし方について話し合ってください。

次の点にもぜひご注意ください。

○夏休み水泳教室、自由研究、読書などを計画に盛り込み、有意義に過ごしましょう。

○早寝早起きをし、生活のリズムを整えることを心がけ、健康に過ごしましょう。

○飛び出しによる事故が多発しています。自転車の乗り方や道路の歩行には十分注意しましょう。また、道路では遊ばないようにしましょう。

○性被害などの犯罪に合わないよう、危険な場所の確認や防護策をしっかりと話し合っておきましょう。

※外出時には、防犯ブザーを携帯しましょう。